

たかすっ子

学校だより 第11号
令和7年3月14日発行
千葉市立高洲第四小学校



バトンを引き継ぐ

校長 高見智美

校庭の桜の木も柔らかな春の日差しを浴び、つぼみも膨らんできました。3月も中旬となり、令和6年度の教育活動をまとめる時期となりました。「三寒四温」とはよく言ったもので、先週末は降雪があり、千葉市内も積雪があった地域もありました。寒い、暖かいを繰り返しながら、少しずつ春は訪れるものなのですね。

先月21日に、6年生を送る会を行いました。1, 2年生は「お手紙 ～6年生に感謝を込めて～」でガマ君の劇と6年生一人一人に書いた手紙、3, 4年生は「SMILEをあなたに～笑顔をそえて～」で切れのあるダンスとクイズ、5年生は「たくさんのありがとう～6年間を振り返って～」で劇と手づくりのスライドを上映し、6年生への感謝の気持ちを伝えました。1年生が一生懸命描いた6年生の似顔絵や感謝のメッセージの掲示、虹の装飾であたたかい雰囲気の間となり、6年生も大いに楽しんでいました。もちろん、6年生の「ぼくら、また～ありがとう四小～」の劇と合奏も大好評でした。お面のクオリティの高さには、とても驚きました。これまで、各学年は、発表のために6年生の思い出に残った行事やエピソードをインタビューしてまとめたり、楽しめるように表現方法を工夫したりしていました。「どの発表も6年生との関係性がよいからこそできたものである。」と、学校評議員の皆様からもお褒めの言葉をいただきました。改めて「全校が仲良し」という素敵な校風と伝統を実感しました。

来週18日、6年生は高洲第四小を巣立ちます。4, 5年生が在校生として卒業式に参加します。それに先立ち、7日、学校のリーダーのバトンが渡される「引継ぎ式」が行われました。1年生から6年生までの全校児童が集まれるのはこの日が最後です。子どもたちが静かに見守る中、6年生から5年生へ、ユニフォームや活動ファイルなどが引き継がれました。昨年度同じ時期に、6年生は、今は中学生の先輩からのバトンを受け継ぎ、一年間、学校のリーダーとして自覚をもち、頑張ってきました。いつも全力で、やさしく、素敵な6年生は、皆の憧れの存在でした。5年生も「精一杯頑張ります」と力強く決意表明しました。学校のよき伝統を、しっかり5年生に引き継げたと思います。1から4年生の子どもたちも、来年度は一つお兄さん、お姉さんになります。これからどのように過ごすか学校がもっと良くなるのか、考えるよいきっかけになったと思います。6年生が登校する日数も残り僅かとなってきました。これからの時間を大切に、たくさん全校児童で触れ合って、思い出作りをしてほしいと思います。

この一年を振り返ってみると、子どもたちは自分の目標に向かって、本当によく努力していました。友達との交流を深めたり、思いっきり行事を楽しんだり、一人一人がとても輝いていました。できるようになったこと、わかるようになったことがたくさんあると思います。来年度もさらに成長できるよう、職員一同で支えていきたいと思っています。

保護者の皆様、地域の皆様、1年間様々な面で学校を支えていただき、ありがとうございました。来年度も皆様に信頼していただける学校を目指して努力してまいります。引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

<3、4月の行事予定>

学校の様子

<6年生を送る会>



<引継ぎ式>



お知らせとお願い

<給食費・学校徴収金の口座振替のお知らせ>

3月25日(月)は給食費の第9期(精算期)の口座振替日です。残高の確認をお願いします。

(学校給食費に関するお問い合わせ 市保健体育課 電話 245-5909)